

### ●フェアリング

新しいゴールドウイングでは、シャープでコンパクトな外観としながらも、ツアラーに求められる快適性(ウインドプロテクション、ヒートマネジメント)や経済性(空気抵抗低減による燃費向上)、運動性能の向上を、新しいエアマネジメントにより実現しました。エアマネジメントの考え方を従来から最も大きく変えた点は、乗員の快適性に対する走行風の扱い方です。

従来は、“無風であることの快適さ”を求め、カウルやスクリーンの面積を確保していました。これに対し新しいゴールドウイングでは、走行風を効果的に居住空間に導入することで、よりモーターサイクルらしい“心地よい風を感じる快適さ”の実現とともに、コンパクトな外観やそれによる空気抵抗の低減、運動性能向上にもつなげています。

この新しいエアマネジメントを可能とした技術が、幅広いシチュエーションに対応する電動スクリーン(別項)や、居住空間への導風ダクト、ボディ端部など細部形状まで煮詰められたカウル形状などであり、これらが次世代ツアラーとして求めた高い操縦性や快適性に大きく寄与しています。

### ●電動スクリーン\*

新しいゴールドウイングで、従来モデルと最も考え方を変えた点の一つが、「モーターサイクルらしい快適性」の追求です。

ウインドスクリーンの新設計にあたっては、幅広いシチュエーションや異なる速度域などに対応しながら、開放感のある“心地よい風を感じる快適さ”を目指し電動スクリーンを新たに採用しました。

この電動スクリーンにより、市街地から高速道路まで幅広い走行環境に合わせ、スクリーン角度/高さを左手ハンドルスイッチで無段階にアジャストする事により、走行シーンや好みに応じて常に適切なウインドプロテクションが得られるようになりました。また、乗車位置の前方移動に伴い、従来よりもウインドスクリーンと乗員間の距離を近づけたことにより、ウインドスクリーン自体の小型化が可能となり、ライダー、パッセンジャー双方の頭部の快適性向上に寄与しています。

なお、従来モデル以上の防風性能を提供するハイウインドスクリーンや、主に腕回り～上半身の防風性能を向上させる風量調整可能な可変式のアップーディフレクター、主に下半身～足元の防風性能を高める固定式のロアディフレクターも純正アクセサリで追加可能です。

※ Gold Wing Tour Dual Clutch Transmission(AIRBAG)/Gold Wing Tour



■電動スクリーン可動イメージ図  
(Gold Wing Tour/写真は北米仕様車)



■Down

■Up